

第1回帖佐駅周辺地区 まちづくりワークショップ

～ワークショップ内容
及び結果報告～

令和7年2月

～当日の流れ～

1. はじめに(趣旨説明)
2. 市民アンケート結果ご報告
3. ワークショップの手順について
4. ワールドカフェ形式でワークショップ
5. 振り返り
6. 発表
7. おわりに



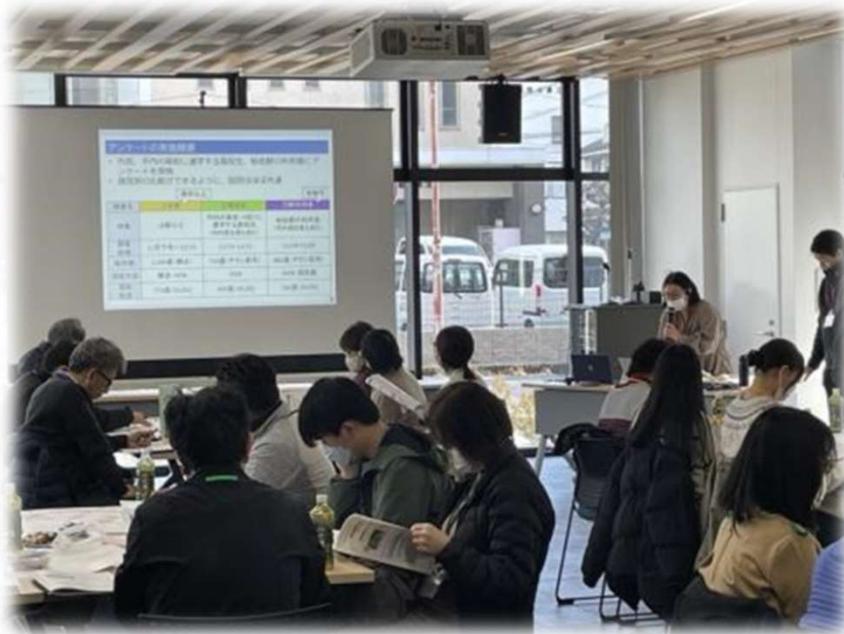
ワークショップの概要及び意見

| | |
|-------|--|
| 開催日時 | R7.2.8(土) 14時~16時半 市役所本館1階 |
| 参加者 | 観光協会、商工会、市内在住の高校生や市民(居住者や事業者等) 30名 |
| 開催テーマ | 帖佐駅周辺地区の魅力・課題と将来像 (参加者の交流も兼ね、ワールドカフェ形式にて開催) |



ワークショップ開催の目的

- 駅前広場及び駅周辺の整備を進めるにあたり、
 - どんなデザインが必要か？中心拠点にふさわしい（まちの顔となる）デザインとは？
 - どんな機能が必要か？
 - 市の中心である帖佐駅はどんな役割を果たすべきか？
- 地区全体は、どんな地区を目指すべきか？

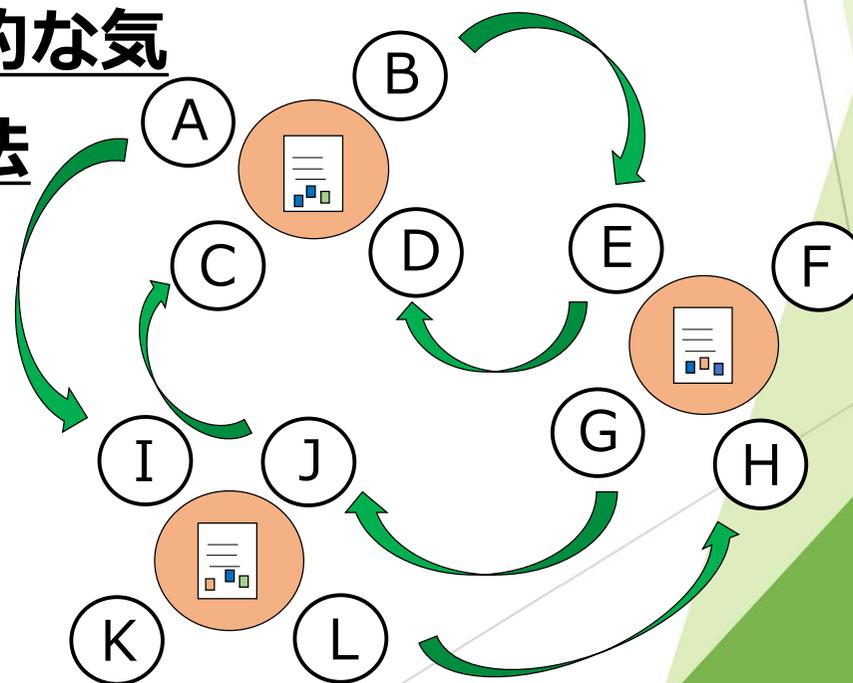


について、
出席して頂いた皆さんに
様々な意見を出して頂き
ました🏠

ワールドカフェ形式について

「ワールドカフェ」とは

メンバーの組合わせを変えながらテーマ(問い)に集中して4~5人という少人数での会話を重ねていくことにより集合的な気づきが得られる会話の手法



ワールドカフェ形式について

テーブルごとの話し合い
第1ラウンド

テーブルごとに、テーマ（問い）について話し合う。

別の席へ移動

テーブルごとの話し合い
第2ラウンド

各テーブルに1名だけまとめ役を残して、他の人（旅人）は別のテーブルに移動して話し合いを続ける。第1ラウンドで出した意見などもお互いに紹介。

別の席へ移動

テーブルごとの話し合い
第3ラウンド

旅人が別のテーブルに移り、旅先で得た情報を紹介し合い、話し合いを続ける。

第1ラウンド
の席へ戻る

全体での振り返り

第1ラウンドのテーブルに戻り、まとめ役からテーブルで出した意見を振り返り。

ワークショップの意見概要(各班共通で多かった意見)

地区全体の道路・交通に関する課題

- 歩道の狭さ、街灯の不足
- 道路網が分かりづらい(入り組んでいる)、渋滞
- 駅や公園等、人が集まるなら駐車場も必要では
(市役所駐車場の有効活用、駐車場があると歩くかも)

帖佐駅・駅前広場に関する課題

- 駐輪場の改善(広すぎる、屋根・街灯がない)
- 待合環境の改善
- 駅への送迎時の安全性、駐車場の設置
- 駅からの交通手段(タクシー・バス不足、レンタサイクルが分かりづらい)
- 駅名が分かりづらい⇒駅名を変えなくても、愛称だけでも
- 観光案内や情報発信機能が不足
- 帖佐らしさ、シンボルの設置

公園に関する課題

- 休日に家族で行ける公園が少ない、駐車場がない

ワークショップの状況及び意見(1班)

魅力

- 利便性が高い、小規模な店舗が充実
- 自然が豊かで、史跡や文化財が多い。
- 熱い想いを持つ人が多い。
- 散歩やサイクリングにぴったり。のんびりした雰囲気
- 若い人や子育て世代が多く、活気がある

課題

- 集まる場所がない、家族で行ける広場・公園がない
- 人が集まるための駐車場が必要
- 歩道が歩きにくい、暗い
- 自然・文化はあるがPR・情報発信不足
- 駅周辺にゆとりスペースがない

将来像

- 助け合いのまち(高齢者の方でも住みやすいまち、健康長寿を伸ばす歩くまち)、子どもが集まるまち
- 人が集まる空間づくり(子どもが楽しめる公園、市役所前通りでのイベントなど)
- 既存施設(民間含む)をフリースペース/人の居場所/イベント開催場所として活用+共同駐車場の整備
※子どもを巻き込むようなイベントで情報発信しつつ、町の魅力アップにも寄与できるとよい
- 駅前通りを人が歩くような魅力的な通りへ
⇒ターゲットの設定が重要
⇒子供・・・飲食店
⇒子育て世代・・・起業できる場所(起業者も多い)
⇒働くお母さん・・・お惣菜を買える場所
⇒駅利用者・・・立ち飲み屋



ワークショップの状況及び意見(2班)

魅力

- ハンドメイドをされる方や、スポーツ関連など、様々な特技を持った方がいる
- 映画館の集客性
- 以前作成された「あいあいマップ」はよかった

課題

- 「帖佐駅」の分かりづらさ・「帖佐駅らしさ」がない
- 高齢者や子育てが終わった世代の居場所(多様なニーズ)
- 駅前が住宅地化しつつある



将来像

- 途中下車したくなるまち・駅へ
(例:FM+案内所を駅前に設置し、FMが聞こえてくるまち、そこに行けば何かがある)
- 年齢問わず交流できる空間(学生・若者、子育て世代、子育てが終わった方、高齢者、生産者・・・等)
- 古さを活かしつつ、新しい風を



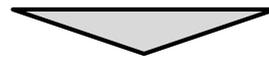
ワークショップの状況及び意見(3班)

魅力

- 面白い個性的な飲食店
- 歩きやすい勾配、歩く人が多い
- 自然が多く、豊か
- 有機農業が有名
- 食べ物がおいしい
- 治安が良く、まち全体が穏やかな雰囲気

課題

- 集まる場所や気軽に勉強ができるスペースがない、家族で行ける広場・公園がない
- 有機農業や豊かな自然がうまく活用されていない、まちを案内する場所がなく、イオンタウン始良以外の店舗のPRが必要



将来像

- 駅前通りを、店舗が充実した賑やかな通りへ
⇒有機野菜を活かしたオーガニックフェスタなどのイベントスペースとして活用
⇒多目的広場の整備により防災的な機能も追加
- 気軽に集まれる・勉強できるスペースの確保
- 誰でも安全に遊べる開放的で明るい公園の整備・新規遊具の設置



ワークショップの状況及び意見(4班)

魅力

- 美味しいパン屋やユニークな飲食店が多い
- 商店が多い
- 便利で治安が良く、穏やかな雰囲気

課題

- 商店が知られていない
- 空き店舗や古い建物が多い
- 図書館は学習スペースが少ない
- 公民館はイベント利用しにくい



将来像

- プロデュースされたお店が並び、歩いて楽しめる駅前通り
- 町の人たちがイベントを通じて新しい発見や、交流をする場所
(例:パン屋や飲食店の充実を活かして、帖佐駅周辺のフリースペースで1週間に一度、パン販売や飲食店が出店するイベントを開催し、新規顧客の開拓と新たな店舗の発見ができる場を創出)
- 老若幼全世代が交流できるフリースペース(飲食・おしゃべり・学習・時間つぶし)
- 周遊できるまちづくり⇒子乗せ電動レンタサイクルを設置し、散策に活用
- 面白い店等散策マップ、通りごとに賑わいイベントを開催
⇒まずは、プレイヤー(人)を集める、「通り会」や「協議会」の結成



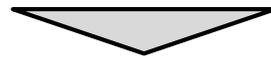
ワークショップの状況及び意見(5班)

魅力

- 海、川、山、自然が豊か、桜がきれい
- 遺跡が多い
- 歩いて行ける範囲にお店がある
- 利便性が高く、帖佐駅周辺で十分に生活できる

課題

- 素通りのまち
- 外国人との交流や活性化
- どこに何があるのかわかりづらい
- 夜は明かりが少なく暗い
- 狭く歩きづらい、自転車で走りにくい



将来像

- 明るく開放的な駅前通り(渋滞解消、安全な登下校、夜間も歩き回れる、ウォーキングコースの設定)
- 交通アクセスの拠点(レンタサイクル活用や、エリア内の移動手段としての無人バス等)
- ホテル誘致(駅舎の上)、道の駅、高校・大学、帖佐駅前商店街
- お祭りやお神輿によるにぎわい



ワークショップ(6回程度)のイメージとその後(予定)

- ワークショップや、専門家等で構成される検討委員会のご意見も聞きながら、来年度末に(仮称)帖佐駅周辺地区まちづくりビジョンを策定する予定

市民・帖佐駅利用者アンケート調査

関係機関等へのヒアリング調査

ワークショップ

帖佐駅周辺地区
の魅力・課題、
将来像

駅前広場・通り
のデザイン

帖佐駅周辺地区
の将来像

実現に向けた
取り組み

↑ ↓
専門家等で構成される検討委員会

～今後の結果も随時更新していきます～

(仮称)
帖佐駅周辺地区
まちづくりビジョン